

万葉学者

上野 誠氏 講演会



柿本人麿没後 1300 年祭プレ事業



1960 年、福岡生まれ。
国学院大学大学院文学研究科博士課程満期退学。国学院大学文学部教授（特別専任）。奈良大学名誉教授。博士（文学）。
第 12 回日本民俗学会研究奨励賞、第 15 回上代文学会賞、第 7 回角川財団学芸賞、第 20 回奈良新聞文化賞、第 12 回立命館白川静記念東洋文字文化賞受賞。第 68 回日本エッセイスト・クラブ賞。
『古代日本の文芸空間』（雄山閣出版）、『魂の古代学——問いつづける折口信夫』（新潮選書）、『万葉挽歌のこころ——夢と死の古代学』（角川学芸出版）、『折口信夫的思考-越境する民俗学者-』（2018 年、青土社）、『万葉文化論』（2018 年、ミネルヴァ書房）など著書多数。
万葉文化論の立場から、歴史学・民俗学・考古学などの研究を応用した『万葉集』の新しい読み方を提案。近年執筆したオペラの脚本も好評を博している。

参加
無料

定員 100 名

9 月 17 日（土） 12:50～16:00（開場 12:00～）

会場：益田市人権センター（須子町 3-1）

I. 特別講演

演題「柿本人麿の石見」

国学院大学文学部日本文学科特別専任教授 上野誠氏

II. 講演

演題「高津柿本神社に六代の天皇（霊元天皇、桜町天皇、桃山天皇、後桜町天皇、光格天皇、仁孝天皇）が和歌を奉納された背景」

山陰万葉を歩く会 会長 川島芙美子氏



中島匡博氏



山本浩章氏

III. 座談会 人麿公一千三百年忌に向かって

— その意義と継承を語る —

登壇者

国学院大学文学部日本文学科特別専任教授 上野誠氏

高津柿本神社宮司 中島匡博氏

益田市長 山本浩章氏

コーディネーター

山陰万葉を歩く会 会長 川島芙美子氏



川島芙美子氏

申込はコチラ



または、電話でお申込みください。定員に達し次第申し込みを完了します。

お問い合わせ・申込 柿本人麿没後 1300 年祭推進委員会 TEL：090-1183-8538（事務局 尾庭）

〔主催〕柿本人麿没後 1300 年祭推進委員会 〔後援〕益田市、益田市教育委員会